

## 指定管理者が実施する医療等

### 1 診療科

精神科、神経科、内科、リハビリテーション科、歯科

### 2 実施する医療等

- (1) 急性期を中心とした精神医療の提供
  - ア 重症患者、処遇が難しい患者の受入れ
  - イ 措置入院、応急入院、医療保護入院患者の受入れ
- (2) 福岡県精神科救急医療システムにおける取組み
  - ア 福岡ブロックの当番病院としての役割の維持
  - イ 拠点・専門病院及び常時対応型病院として他の病院で処遇が難しい患者の受入れ
  - ウ 拠点・専門病院及び常時対応型病院として情報センターとの連携
- (3) 社会復帰に向けた、デイホスピタル、訪問看護等の実施
- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）の「良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」に基づいた医療の提供
- (5) 身体合併症患者の受入れ
  - ア 結核患者収容モデル事業の継続
  - イ 一般病院との連携による合併症患者の受入れ
- (6) 研究・研修活動
  - ア 精神科研修医受け入れの実施及び臨床研修制度への協力
  - イ 看護師等医療技術者の実習生の受入れ及び養成機関への講師派遣への協力
  - ウ 講演会、症例検討会等の実施
- (7) 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（医療観察法）に基づく鑑定入院、指定通院医療の提供
- (8) 虐待防止の取組み
  - ア 業務従事者への研修の実施
  - イ 院内相談体制の整備
  - ウ その他必要な措置の実施
- (9) 新興感染症（新型インフルエンザ等感染症、指定感染症又は新感染症）の感染拡大時に備えた医療提供体制の整備

### 3 民間医療機関、関係団体等との連携

- (1) 医師会、福岡県精神科病院協会等関係団体、大学等との協議体制の構築
- (2) 保健福祉（環境）事務所、精神保健福祉センター、児童相談所等関係行政機関との連携
- (3) 他の民間精神科病院や障害福祉サービス事業者等との連携による転院及び障害福祉サービス利用等の促進
- (4) 患者家族会活動の支援

### 4 現行の管理状況等

#### (1) 現在の病棟の状況(令和6年4月1日現在)

病棟	機能	病床数(床)	看護師数(人)
A1・A2病棟	緊急・救急	70	46
B1病棟	認知症・思春期	55	23
B2病棟	依存症・合併症	55	23
C1病棟	回復期	60	20
C2病棟	社会復帰	60	20

#### (2) 現在取得している施設基準(令和6年4月1日現在)

- ・精神病棟入院基本料 15対1(B・C病棟)
- ・精神科救急急性期医療入院料 10対1(A病棟)
- ・精神科救急医療体制加算2(A病棟)
- ・精神科急性期医師配置加算1(A病棟)
- ・看護配置加算(B・C病棟)
- ・看護補助加算1(A1[救急入院料非該当患者]・B・C病棟)
- ・看護補助加算2(A2病棟[救急入院料非該当患者])
- ・看護補助体制充実加算(B・C病棟)
- ・精神科身体合併症管理加算
- ・入院時食事療養(I)
- ・療養環境加算(B・C病棟[特別室除く])
- ・精神科地域移行実施加算(B・C病棟)
- ・精神科応急入院施設管理加算
- ・精神病棟入院時医学管理加算
- ・依存症入院医療管理加算(アルコール)
- ・精神科救急搬送患者地域連携紹介加算
- ・医療安全対策加算1
- ・診療録管理体制加算2
- ・医師事務作補助体制加算2
- ・救急医療管理加算
- ・データ提出加算1・3
- ・初診料の注の1の施設基準(歯科)
- ・精神科作業療法
- ・精神科ショート・ケア「大規模なもの」
- ・精神科デイ・ケア「大規模なもの」
- ・薬剤管理指導料
- ・医療保護入院等診療料

- ・検体検査管理加算（Ⅰ）
- ・クラウン・ブリッジ維持管理料（歯科）
- ・依存症集団療法１（薬物）
- ・依存症集団療法２（ギャンブル）
- ・依存症集団療法３（アルコール）
- ・ハイリスク妊産婦連携指導料２
- ・こころの連携指導料（Ⅱ）
- ・療養生活継続支援加算
- ・精神科退院時共同指導料１及び２
- ・ＣＴ撮影及びＭＲＩ撮影
- ・抗精神病特定薬剤治療指導管理料（治療抵抗性統合失調症指導管理料に限る）
- ・ＣＡＤ／ＣＡＭ冠（歯科）

（３）現指定管理者が外部委託している業務（主なもの）

- ①施設管理業務（清掃、設備運転管理、管理当直等）
- ②給食業務（材料持ち込み）
- ③医療事務業務
- ④洗濯業務
- ⑤廃棄物処理業務（一般・産業廃棄物等）
- ⑥太宰府病院システム保守（電子カルテ、医事、検査、薬剤、栄養システム等）
- ⑦医療機器保守業務（生化学自動分析装置、全自動化学発光免疫測定装置、多項目自動血球分析装置、Ｘ線ＣＴ装置、Ｘ線一般撮影装置、回診用Ｘ線撮影装置、高圧蒸気滅菌装置、電気痙攣治療装置ほか）
- ⑧館内設備保守業務（消防設備、建築設備、エレベーター設備、吸収式冷温水発生機、電気錠システム、Ｂ２病棟空調設備、ボイラー設備ほか）
- ⑨臨床検査業務
- ⑩放射線画像読影業務
- ⑪社会保険関連業務
- ⑫おむつ・入院セット販売業務

(4) 令和6年度 太宰府病院収支予算

【医業収益】

(単位：千円)

科目	金額
入院収益	1,949,319
外来収益	378,378
室料差額収益	5,600
その他医業収益	15,800
計	2,349,097

【管理経費】

(単位：千円)

費目	金額
給与費	1,522,570
給料	666,239
手当	525,784
報酬	80,820
退職給付金	43,559
法定福利費	206,168
材料費	168,966
薬品費	128,448
診療材料費	37,864
医療消耗備品費	2,654
その他経費	591,207
福利厚生費	3,486
職員被服費	8,726
旅費交通費	1,888
通信運搬費	5,279
消耗品費	2,223
消耗備品費	436
光熱水費	129,433
燃料費	2,168
食糧費	110
印刷製本費	671
修繕費	11,483
保険料	2,466
賃借料	30,594
委託料	336,812
諸会費	478
患者送還費	126
患者厚生費	598
租税公課	526
交際費	106
雑費	1,916
その他	51,682
研究研修費	11,513
計	2,294,256
診療報酬交付金	2,272,856
管理委託料	21,400